



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立美香保中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

1・2 学年 国語科
図書館授業 「出会ってしまった一冊」

活動の目標

- ・偶然出会った本に触れ、新しいジャンルを発見するなど読書の広がりを感じる。
- ・図書館でのマナー・ルールを知り、正しい利用の仕方を習得する。

具体的な取り組み

1. 学校司書によるオリエンテーション
2. クジを引いて読む本を決定
クジに書いてある本を館内から見つける。
3. 数分間黙って読む
4. 課題に取り組む
偶然出会った本を続けて読みたいかどうか、数人が理由を発表。



情報センターとしての機能

「サケの小さな博物館」

活動の目標

「サケトランクキット」の展示品に触れ、サケの生態の理解を深める。

具体的な取り組み

1. 「サケトランクキット」の借り入れ
2. ランチルーム(多目的室)で展示
3. 学年ごとに見学日を設定
4. 展示品に触れる

本物が連想しやすい実物大のぬいぐるみや、「サケの一生すごろく」、紙芝居等でサケの生態がわかるようになっており、理解が深まった。



学習センターとしての機能

1 学年キャリア学習

「職業学習参考資料の利用」

所蔵している職業関連図書、自校寄託図書所蔵の職業関連図書を1学年教室フロアーにあるランチルーム(多目的室)に展示。キャリア学習の参考として利用した。